



第8回風景デザインワークショップ

# 地域再生の起爆剤となる駅周辺整備にむけて

平成25年 6月14日(金), 15日(土) 会場: 福岡アジア美術館 あじびホール

参加費無料, 定員100名

参加申し込み: 氏名・所属または勤務先・連絡先・E-MAILアドレスをご記入のうえ  
14日の参加/不参加・15日の参加/不参加について明記して頂き  
E-MAILにて平成25年6月10日までにお申し込みください。

申込先E-MAIL: [tomoya@fukuoka-u.ac.jp](mailto:tomoya@fukuoka-u.ac.jp) お申込の際にいただいた個人情報は本行事のみに使用します。

6月14日(金)	13:30~17:30	連続討論会1	「JR日向市駅は地域を変えた!」
6月15日(土)	10:00~13:00	連続討論会2	「JR日向市駅と西鉄柳川駅におけるデザイン検討体制」
	14:15~16:30	連続討論会3	「熊本駅周辺整備の都市デザインマネジメント」

[主催] 風景デザイン研究会  
一絶え間ない実践のなかで美しい風景を創る—  
[www.fukei-design.com](http://www.fukei-design.com)

[後援] 国土交通省九州地方整備局, 福岡県  
(公社)土木学会西部支部  
(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部

[お問い合わせ] 風景デザイン研究会事務局 石橋  
TEL: 092-871-6631(内線6484)  
E-MAIL: [tomoya@fukuoka-u.ac.jp](mailto:tomoya@fukuoka-u.ac.jp)

# 「地域再生の起爆剤となる駅周辺整備にむけて」

人口減少時代、少子高齢化時代を迎え、車社会から人中心の社会へのシフトが求められるなかで、公共交通を主軸としたコンパクトシティの実現が各地域で取組まれており、交通結節拠点である駅周辺が地域において担う役割はますます大きくなっています。また、交流人口の増加による地域活性化に向けても地域の玄関口である駅周辺のあり方は重要な課題と言えます。

九州は我が国における駅周辺整備の先進地です。JR日向市駅は国内外で高い評価を受けており、我が国における駅の概念を変えたと言っても過言ではありません。JR門司港駅の駅前広場はデザインの教科書として学ぶべき点が多くあります。九州新幹線開通にともなうJR熊本駅整備では周辺も含めたデザインマネジメントが進められています。JR延岡駅では設計者選定のコンペや市民WSの盛り上がり話題となり、JR大分駅では中心市街地活性化への貢献が模索されています。また、西鉄柳川駅でも観光地にふさわしい駅周辺整備に向けて市民との対話が進められており、JR折尾駅でも複雑な事業プロセスのなかで、官民の対話が続けられてきました。そして今後も、平成34年度の長崎新幹線開通に向けて、長崎駅、新大村駅、嬉野駅等が整備され、駅を中心とした地域づくりはますます加速していくことが期待されます。

地域の特性や事業の規模は多様ですが、駅周辺整備に共通した課題は、その事業主体やプロセスが複雑であり、デザインのトータリティの確保と地域づくりに向けた市民協働を実現するための事業調整が難しい点です。現在は各事業の担当者が個別に試行錯誤している状況ですが、この事業調整の方法論について関係者で共有することが、今後の駅周辺整備の質の向上において有効であると考えます。

そこで第8回風景デザインワークショップでは、JR日向市駅、JR熊本駅、西鉄柳川駅の三事例の関係者にご講演いただき、会場全体で議論する場を設けたいと思います。今後駅周辺整備に関係するであろう関係者の皆様や、駅に限らず公共事業における事業調整や市民協働に苦勞されている皆様のご参加をお待ちしています。

風景デザイン研究会

## 会場案内



本行事は財団法人福岡県建設技術情報センターより助成を受け開催しております。

平成25年6月14日(金)

13:30~17:30 連続討論会 1

### 「JR日向市駅は地域を変えた!」

基調講演①「駅にかける思い、実現に向けた戦い」

黒木正一氏(日向商工会議所専務/元日向市建設部長)

基調講演②「杉は木材ではなかった、人材だった」

南雲勝志氏(ナグモデザイン)

基調講演③「駅周辺の街並みをつくる”5つのたまり”」

辻喜彦氏(合同会社アトリエT-Plus建築・地域計画工房)

パネリスト: 黒木正一氏(前掲) 辻喜彦氏(前掲) 南雲勝志氏(前掲)

コーディネータ: 高尾忠志氏(九州大学特任講師)

平成25年6月15日(土)

10:00~13:00 連続討論会 2

### 「JR日向市駅と西鉄柳川駅におけるデザイン検討体制」

話題提供①「コラボレーション、大テーブル方式が駅を実現した」

井上康志氏(宮崎県企業局 技監 /'99~'01 宮崎県土木部都市計画課 都市開発係長 /'02~'04 宮崎県日向土木事務所 道路課長)

話題提供②「西鉄柳川駅周辺整備の事業概要」

目野隆広氏(柳川市建設部まちづくり課)

話題提供③「日向市駅で学んだこと、柳川駅の検討体制の構築」

辻喜彦氏(前掲)

話題提供④「柳川らしいデザインの模索」

南雲勝志氏(前掲)

パネリスト: 井上康志氏(前掲) 辻喜彦氏(前掲)

南雲勝志氏(前掲) 目野隆広氏(前掲)

コーディネータ: 高尾忠志氏(前掲)

14:15~16:30 連続討論会 3

### 「熊本駅周辺整備の都市デザインマネジメント」

話題提供「熊本駅周辺整備におけるデザインマネジメントの戦略と展開」

増山晃太氏(熊本大学工学部研究員)

パネリスト: 田中智之氏(熊本大学工学部建築学科准教授)

中山義晴氏(熊本県道路整備課審議員/当時 熊本駅周辺整備事務所計画課長)

増山晃太氏(前掲)

コーディネータ: 星野裕司氏(熊本大学工学部社会環境工学科准教授)